

# 令和三年度 事業報告

社会福祉法人 シルヴァーウィング

特別養護老人ホーム みさよほうす土支田

短期入所生活介護 みさよほうす土支田

ウィング練馬居宅介護支援事業所

# 特別養護老人ホーム みさよはうす土支田

## 1 はじめに

平成 22 年 4 月開設以来、みさよはうす土支田は、13 年目を迎えました。ご利用者様お一人お一人の個性を大切に、小規模施設ならではの、きめ細やかなサービスと笑顔をモットーに取り組んで参りました。地域に開かれた、地域の方に愛されるアットホームな特別養護老人ホームとして順調に推移致しているところです。

令和 3 年度におきましては、施設全体の稼働率は、利用者のニーズに的確に応える努力をしましたが、年間を通じ 98.49% (別表 7) となっています。

令和 3 年度については利用者の皆様に、更なる高品質で付加価値の高い施設の運営を行ない、真っ先に選んで頂ける世界で有数の施設を目指してまいります。

## 2 事業実績について

特養は定員 30 名に対し、年平均入所者実人員は 29.3 名であった。令和 3 年度の新規入所者は 8 名、退所者は 8 名であった (表 1)。また、平均年齢は、男性 75.2 歳女性 89.2 歳、全体で 87.7 歳であり、要介護度の平均は、男性 3.9、女性 4.0、全体で 4.0 となっている。入所者の趨勢的高齢化、重度化の傾向が窺われる (別表 1～3)。

《表 1》 特養退所者の状況

No.	性別	年齢 (退所時)	退所月日	退所後の居所
1	女	90 歳	令和 3 年 7 月 24 日	永眠 (施設にて<老衰>)
2	女	92 歳	令和 3 年 8 月 5 日	退所<自宅療養>
3	男	88 歳	令和 3 年 8 月 26 日	医療機関 (永眠)
4	女	84 歳	令和 3 年 9 月 23 日	医療機関 (長期入院)
5	女	99 歳	令和 3 年 9 月 30 日	医療機関 (永眠)
6	女	99 歳	令和 3 年 11 月 4 日	永眠 (施設にて<老衰>)
7	女	86 歳	令和 3 年 1 月 21 日	他の介護保険施設に入所
8	男	84 歳	令和 3 年 1 月 29 日	永眠 (施設にて<食道癌>)

## 3 サービス内容について

### (1) 食事介助

入所者の食事摂取状況に応じて、食事の見守り、食事介助を行い、誤嚥や嚥下状態の低下傾向のある入所者については、適切な食形態の検討を行い、経口摂取の維持に努めた。なお、令和 3 年度末現在、食事介助を必要とする人が 7 名、食事形態別では、常食 9 名、一口大 2 名、きざみ食 5 名、ごくきざみ食 5 名、ミキサー食 4 名、胃漏 3 名となっている。

また、体調等を考慮し、居室配膳や居室での喫食を実施した。

## (2) 入浴介助

入所者の身体状態に合わせ、令和3年度末現在、特浴(10名)、チェア浴(13名)、一般浴(5名)の3機種の中からより安全な入浴方法を選び、週3回(月・水・金)の入浴を実施した。ちなみに、ショート・ステイ(S.S.)の方でも、2名枠で同様に3機種で実施した。

## (3) 排泄介助

おむつ交換は、1日6回の定時交換(1時、5時、9時、13時、16時および20時)のほか、随時の個別確認、及びナースコールによる要請により実施した。

## (4) 栄養管理

特養入所者については、次の栄養ケアマネジメントを実施した。

- ①毎食後の食事摂取量の記録
- ②月1回の体重測定(新規入所者は入所時)
- ③健康状態の把握
- ④褥瘡の状態の把握(アルブミン値などから体内の栄養状態を把握し、必要なケアを行なう。)
- ⑤食事形態、食事の変更等の記録
- ⑥必要栄養量・水分・たんぱく質量の算定、充足率を把握

## (5) 健康管理

嘱託医による週1回の内科往診および月2回の精神科の往診があり、通院治療が必要な場合は、家族の協力等により受診し、入所者1人ひとりが、心身共に健康で充実した日常生活を送れるよう健康管理を行った。

今期も、10月に健康診断を実施。家族の承諾により12月にインフルエンザ予防接種、新型コロナウイルスワクチン接種を1回目6月、2回目7月、3回目2月に実施。生活の場における保湿、室温管理、脱水予防などを徹底した。一方、職員のうち、手洗い、マスクの着用を早期に励行し予防を徹底した当施設は、機能強化型在宅療養支援診療所と提携している。(これは、訪問診療に従事する常勤医師が複数名おり、厚生労働省で決められた厳しい実績を有し、1年365日24時間、連絡がつく体制のクリニックのことを言う。)

## (6) 機能訓練

①常勤の機能訓練指導員を中心に、看護師、介護職、理学療法士(非常勤)等が連携し、身体、嚥下、言語等の機能面においてより充実したリハビリを実施した。特に、理学療法士(非常勤)は、個別機能訓練計画書に基づき、現在の身体の様子を確認しながらリハビリを行い、計画の変更があれば、介護職にもポイントを指導した。併せて、車イスやベッドでのポジショニングについても、指導した。また、言語聴覚士は、今年度は不在であったため、個別に話す、聞く、食べることについては、上職の連携によって指導され、集団での口腔体操により誤嚥予防のリハ

ビリを実施した。

②提携外部の歯科医師による口腔ケアを週1回実施した。尚、歯科に関しては、必要時にご家族了解のもと、治療も実施した。

(7) レクリエーション

毎月1回、誕生会は、3ヶ月に1回、その他、歌唱（童謡・文部科学省唱歌）・カラオケ（懐メロ等）、公園への散歩、お化粧品、お茶会、みさよカフェ、ボーリング、風船バレー、棒・タオル体操、ぬり絵、折り紙、各種ゲーム、映画鑑賞など、入浴日を除く毎日、職員が中心となり、実施した。

《表2》

年間行事

	行事内容
4月	映画観賞会
5月	母の日レク、映画観賞会
6月	お誕生会（4月5月6月生まれの方）
7月	七夕祭り、ラベンダー園オンラインツアー、
8月	納涼祭（童謡合唱、スイカ割り、ノンアルコールビールで乾杯） 花火大会
9月	映画観賞会、第一興商によるカラオケレク、 敬老会&収穫祭、お誕生日会（7月8月9月生まれの方）
10月	ハロウィンパーティを開催
11月	映画観賞会
12月	クリスマスパーティ&お誕生日会（10月11月12月生まれの方）
1月	職員による獅子舞：各フロアを回り、一年無病息災を祈って頭を噛む 真似をしたりし、利用者の方々から喜ばれました。 書初め、映画観賞会、こども食堂、そろばん教室開催
2月	節分祭（豆まき）：鬼が2階3階を巡回
3月	ひな祭り&お誕生日会（1月2月3月生まれの方）。映画観賞会。 桜お花見ドライブ・レクの実施。（光が丘公園周辺）。満開の桜を観賞。





●鯉のぼりを飾りました。



●映画「寅さん」の鑑賞会を楽しめました。



●七夕祭りの飾りつけを行いました。



●納涼祭でのご様子



●節分祭で豆まき「鬼は外！」



●ひな祭り & お誕生会を開催

#### 4 家族等との連絡調整等

令和3年度は、コロナ禍の中、面会禁止の日々が続いた。どうしても面会させて欲しいというご家族には、正面玄関のガラスドア越しの面会を5分以内に制限したり、ZOOM対応したりと、工夫を凝らして安全第一に行われた。また、来所希望の

あまりないご家族様にも、季節の節目には、連絡を入れ、現況を伝えるようにした。ご面会者数、一昨年 2,107 人（1 日平均 5.75 人）に対して激減した昨年度の 87 人（1 日平均 0.23 人）に対して 127 人（1 日平均 0.37 人）と若干増加した。

## 5 各種委員会等

下表の委員会等を定期的で開催し、利用者のケア等について検討した。

《表 3》

委員会名	内 容
① 栄養委員会	利用者の栄養ケアに関すること
② 口腔ケア委員会	口腔内の衛生を保ち、誤嚥性肺炎などの呼吸器系の事故・疾病を未然に防ぐことなどについて
③ 感染症対策委員会	施設内外の環境衛生、感染症の予防等に関し、ノロウイルス、インフルエンザ、手洗いうがいの励行について。
④ 褥瘡対策委員会	褥瘡の予防、処置等に関し、おむつ交換、体位交換、皮膚の洗浄の必要性について
⑤ 身体拘束廃止虐待防止委員会	利用者の身体拘束に関する基準、説明と同意に関することについて（毎月開催）
⑥ 事故防止委員会	利用者等にかかる事故の防止に関することについて
⑦ 防災・安全対策委員会	防火・災害防止及び災害時の対応等に関すること。
⑧ リハビリ委員会	個別機能訓練等の検討等に関すること
⑨ レクリエーション委員会	利用者のレクリエーションの計画・実施等に関すること
⑩ ボランティア活用推進委員会	ボランティアの活用、登録等に関すること
⑪ 入所判定委員会	入所者の選定に関すること
⑫ 職員会議	施設全般の運営・管理等に関すること、情報伝達等
⑬ 安全衛生委員会	職員の労働環境、健康管理の確保等
⑭ 研修委員会	全職員の知識・技術の向上等のための研修に関すること

## 6 職員研修

集合研修を実施することが困難なシフト制職場であるため、同一内容を伝達研修や DVD 研修、また昨年度に引き続き、e-learning と ZOOM 活用研修を行なう等の工夫を行った。



《表4》主たる研修会一覧

※ E-learning はお茶の水サービス学院の研修項目を各自、弱点設定受講。

No.	名称	開催月	備考
1	認知症高齢者への理解とケア・身体拘束廃止	令和3年4月	法人研修・勝野理事
2	看取りについて	令和3年5月	法人研修・勝野理事
3	感染症対策について	令和3年6月	法人研修・勝野理事
4	脱水・熱中症・水分補給	令和3年7月	法人研修・勝野理事
5	事故防止への取組み	令和3年8月	法人研修・勝野理事
6	特別養護老人ホームにおける褥瘡ケア	令和3年9月	法人研修・勝野理事
7	高齢者の権利擁護について	令和3年10月	法人研修・勝野理事
8	新型コロナウイルス等の感染症対策について	令和3年11月	法人研修・勝野理事
9	看取りについて（苦情対応→看取りへ変更）	令和3年12月	法人研修・勝野理事
10	リスクマネジメントについて	令和4年1月	法人研修・勝野理事
11	個人情報保護とプライバシーポリシーについて	令和4年2月	法人研修・勝野理事
12	新型コロナ感染症対策	令和4年3月	法人研修・勝野理事

## 7 ボランティアの受入れ

平成25年度に制定した「ボランティア活用推進要綱」に沿うものであり、令和3年度においても、株式会社城西第一興商様による音楽レクリエーションという音楽を用いた体操や脳トレ、ゲームなどのボランティア活動を受け入れさせて頂いた。たいへん好評で、笑顔が多く見られた。また、コロナ禍でもあったため、体温チェックや三密を避け、ソーシャル＝ディスタンスを保つなど、マスクや消毒を徹底し、飛沫感染防止対策を徹底して行われた。

## 8 実習生の受け入れ

平成25年度に制定した「介護実習生等受け入れ要綱」に沿って、実習生の受け入れを図っている。令和3年度は、小学校および中学校教諭の教員免許状の取得を希望する学生を、介護等体験の実習生として、4名を受け入れた。

## 9 職場体験事業希望者の受け入れ（主催：東京都福祉人材センター）

介護業務への就労を希望する者を施設に受け入れ、介護サービスや業務内容の理解を深め、介護職場への定着を図ることを目的とする職場体験事業について、実習生として、現役高校生を受け入れ予定をしていたが、コロナ禍にて令和2年度に続き令和3年度も受け入れできなかった。また、応募の連絡も入らなかった。

## 10 福祉職場サポート業務希望者の受け入れ（主催：東京都福祉人材センター）

主婦や高齢者等が対象で、施設での補助的業務（清掃、洗たく、配膳・下膳等）に関する就業体験を希望者1名を受け入れた。

## 11 インターンシップの受け入れ

介護業界、介護機器および福祉政策などに関心があり、自分なりの目的を持って主体的にプログラムに参加し、成長したいと考えている大学等の学生を受け入れている。コロナ禍という事情もあって、令和2年度に続き、令和3年度も応募者がいなかった。

## 12 実績の見られた有効な介護ロボット

介護ロボットの導入によって、介護ロボットに関する研究事業に参加してきたが、実際に有効的な結果を示している介護ロボットは、次に示すものであった。

《表5》みさよはうす土支田で現在使用されている有効なロボット機器一覧

種類	会社	機種	配置数	利用数	備考
機能訓練	モリトー	POPO	1	1	
機能訓練	モフトレ	MOFF	1	1	
移乗支援	パナソニック	リシヨーネ	1	1	
移乗支援	パナソニック	リシヨーネ(旧型)	1	1	
移乗支援	ケアフォース	サテライト・サラスティ	1	1	
移乗支援	イノフィス	マッスルスーツスタンドアロン	1	1	
コミュニケーション	富士ソフト	PARLO	3	3	
コミュニケーション	(株)知能システム	PARO	2	2	
見守り支援	ノーリツプレジジョン	NEOSCARE(サーバ)	1	1	
見守り支援	ノーリツプレジジョン	NEOSCARE(	32	32	
見守り支援	パラマウントベッド	眠り scan	32	32	
見守り支援	(株)トラックキモ GPS	トラックキモ	2	2	
移動支援	RT ワークス	RT1	1	1	
排泄支援	リパティソリューション	RT2	1	1	
排泄支援	アロマ化成	キューレット	2	2	
排泄支援	フランスベッド	HELPPAD	12	12	

## 13 地域貢献（連携）

### (1) 東京子育て応援事業

平成28年9月から、公益財団法人東京都福祉保健財団の助成を受けて、地域に対する社会貢献の一環として、「子ども食堂」を特養施設内で運営をしてきた。平成29年6月から「子ども食堂」と併せて、「そろばん教室」を開始し、令和3年度も、「子ども食堂」と「そろばん教室」は、毎月第二土曜日に実施する予定だったが、コロナ禍の影響で令和4年1月の1回のみの実施となった。令和3年度の延参加者数は、2名（緊急事態宣言などで中止により激減）でした。

尚、平成31年4月から試験的にボランティアとして、「こども英会話教室」がはじ



められ、好評のうちに実施できていたが、令和3年度は、コロナ禍ということで、実施できなかった。

## (2) 環境美化活動

地域の美化活動に貢献するために、「みさよはうす土支田おそうじ隊」を結成して、練馬区の環境美化活動団体として登録している。練馬区では、毎年5月と11月の最終日曜日は、区内一斉清掃事業日（ごみゼロデー）と定めていることから、施設でもこれに合わせて、年2回一斉清掃活動を行う予定だったが、コロナ禍ということで実施されなかった。

- ・ 日 時      令和3年5月23日（日）  
                 令和3年11月21日（日）
- ・ 場 所      施設周辺

（特養 了）

## 短期入所生活介護 みさよはうす土支田

### 1 はじめに

ショートステイは定員2名であるが、特養入所者の入院等による空室利用により、年間利用者数（延べ）は、男性265名、女性730名、合計995名であった（別表5）。令和3年度のショートステイの新規利用者が49名であった。これは、ショートステイが介護支援専門員からの紹介を通して短期入所が決められるというルールから、みさよはうす土支田側からのアプローチ（営業）をかけたことによる新規獲得者数が上昇したことや介護支援専門員とのコミュニケーションをしっかりと取ったことなどが、主因として考え得る。

ショートステイ利用者の平均年齢は、男性84.2歳、女性85.6歳、全体85.1歳だった（別表4）。また、要介護度の平均は、男性2.9、女性3.7、全体3.5であった（別表6）。ショートステイの稼働率については、特養利用者が、疾病により入院した場合、その部屋をショートステイ利用希望者に活用していただくよう居宅介護支援事業所へ積極的に情報提供し、コミュニケーションを図り、空室を作らないよう有効活用を心掛けているが、令和3年度は、ショートステイの年間利用率は、136.30%だった（別表5）。

### 2 サービスの実施状況

#### (1) 事前面接調査（三者面談）と情報の共有

短期入所でも、その期間は快適な施設生活を送って頂くようにするため、医療処置の有無、日常生活の介護の方法、ご家族の要望等を事前面接で聞取り、職員間の情報共有を図り、対応した。

#### (2) 施設までの送迎

ドア・ツ・ドアの送迎サービスを行った。

(3) その他

①入浴は、(月)(水)(金)の週3回実施。

②ショートステイ利用者のうち、長期間定期的に利用される方については、機能訓練指導員による個別機能訓練も実施した。

令和2年度実績 延べ142人

③その他施設内のサービスは特養の利用者と同様とした。

(短期入所 了)

## 令和3年度 ウィング練馬居宅介護支援事業所 事業報告

【期間】令和3年4月1日～令和4年3月31日

【職員在籍者(令和4年3月31日現在)】

管理者(1名) 藤本 恵美

介護支援専門員(1名) 藤本 恵美

【利用者数実績報告】国保請求分

居宅サービス作成依頼件数	要支援区分		要介護区分					介護予防受託収入	居宅介護支援費請求額		
	事業対象者	1	2	1	2	3	4			5	
4月	49	0	11	4	11	11	8	2	2	86,028	473,156
5月	46	0	11	4	10	10	6	3	2	66,134	424,958
6月	52	0	10	4	11	12	8	5	2	54,048	525,011
7月	48	0	10	3	11	11	7	4	2	61,630	471,297
8月	51	0	9	3	17	11	6	3	2	54,048	518,491
9月	48	0	9	3	14	12	5	3	2	54,048	479,971
10月	50	0	7	3	13	13	6	5	3	44,940	539,354
11月	54	0	7	3	16	15	7	4	2	44,940	557,273
12月	51	0	7	3	14	14	8	4	1	44,940	539,103
1月	48	0	6	4	14	11	8	4	1	40,446	511,699
2月	53	0	8	2	17	13	8	4	1	51,096	555,951
3月	52	0	6	4	15	14	8	4	1	44,940	541,827
合計	602	0	101	40	163	147	85	45	21	1,241,238	6,138,091

○終了ケース：9件(逝去3名・入院後逝去2名・入院後老健1名・入院後入所1名・卒業1名・他事業所へ変更1名)



### 【介護保険要介護認定調査委託料】

R3.12月	1名	4400円
R4.1月	1名	4400円
R4.2月	0名	0円
R4.3月	2名	8800円
	合計 4名	17600円

### 【研修出席状況】

令和3年4月12日	認知症高齢者の理解とケア・身体拘束等廃止について
令和3年5月10日	看取り介護について
令和3年12月13日	
令和3年6月14日	感染症対応（コロナウィルス・インフルエンザ・食中毒）
令和3年7月7日	感染症対策委員会（コロナ、インフルエンザと免疫）
令和3年7月12日	脱水・熱中症予防・水分補給について
令和3年7月14日	2021年度法改正の解説と、地域で生き残るための居宅支援事業ポイント
令和3年10月11日	高齢者の権利擁護
令和3年10月27日	地域ケアセンター会議（第三育秀苑地域包括主催）
令和3年12月16日	けあまねひろば☆ひかり研修「Zoomをケアマネジメント業務に活用する」
令和4年1月25日	自衛消防訓練出席
令和4年2月14日	事連協居宅部会「わが家で生きる」
令和4年2月14日	自衛消防訓練参加
令和4年3月11日	権利擁護勉強会（光が丘地域包括主催）
令和4年3月14日	コロナウィルス等の感染症対策について

### 【苦情報告】

・事業所変更依頼（令和3年12月末）：担当ケアマネによる対応を本人から苦情受ける。  
詳細：担当ケアマネが氏名の漢字を間違えた資料があった。ハキハキとさまざまな提案をしてくれる人がいいのでケアマネ変更希望あり。

速やかに包括支援センター担当者へ連絡し別事業所ケアマネに引継ぎを行う。

（改善策：資料配付前に誤字の確認をする。利用者様の望むことをよく理解し提案するようこころがける、また地域のサービス事業所の特色を調べ提案できるようにする。）

（了）

(別表1)

＜年度末平均年齢＞

性別	人数	平均年齢	年齢分布
男	3	75.2	63～83
女	25	89.2	69～96
(全体)	28	87.7	63～96

(別表2)

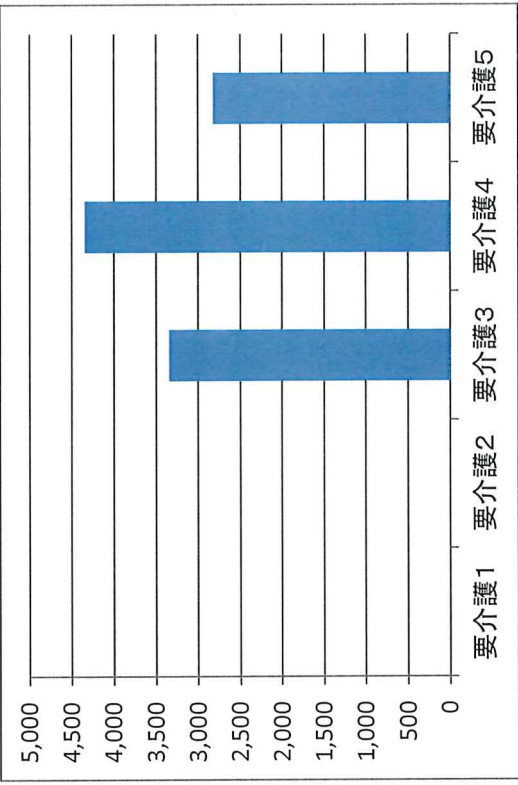
＜月別利用者の状況＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	300	310	270	279	279	270	279	270	279	279	252	279	3,346
要介護4	360	372	350	353	346	330	341	359	390	396	364	381	4,342
要介護5	240	248	270	263	261	241	248	214	248	235	168	186	2,822
計	900	930	890	895	886	841	868	843	917	910	784	846	10,510
要介護平均	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	4.0	3.9	3.9	4.0
実人員	900	930	882	890	886	868	843	900	917	911	784	846	10,557
延べ定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950
1日平均利用者数	30.0	31.0	29.4	29.7	29.5	28.9	28.1	30.0	30.6	30.4	26.1	28.2	351.9
稼働率	100.00%	100.00%	98.00%	95.70%	95.27%	96.44%	90.65%	100.00%	98.60%	97.96%	93.33%	90.97%	96.41%

(注) 本表では、在籍日数により算出しています。

令和3年度

(別表3)





(別表4)

## &lt;年度末平均年齢&gt;

性別	人数	平均年齢	年齢分布
男	6	84.2	74～89
女	8	85.6	77～89
(全体)	14	85.1	72～94

(別表5)

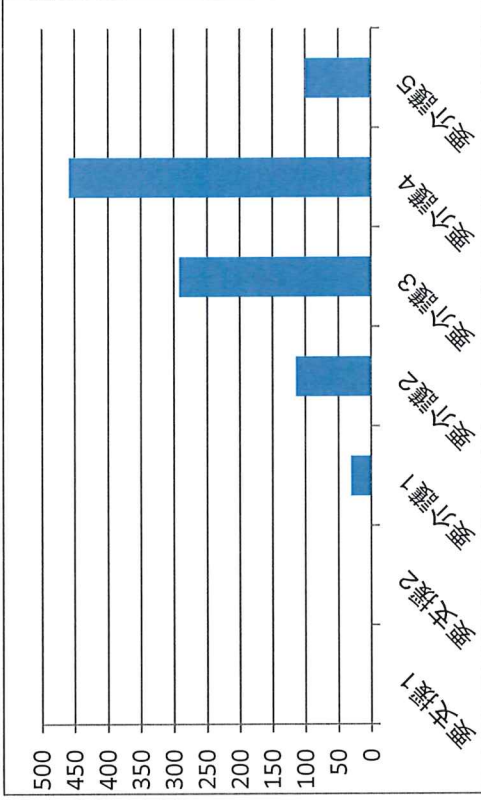
## &lt;月別利用者の状況&gt;

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1													
要支援2													
要介護1	3	0	0	0	0	0	5	2	0	2	11	9	31
要介護2	0	0	0	0	13	17	20	19	15	18	0	12	114
要介護3	22	36	14	21	31	18	41	31	15	15	31	17	292
要介護4	31	27	32	57	45	67	30	5	31	31	35	68	459
要介護5	14	9	0	4	0	4	0	4	13	11	22	18	99
計	70	72	46	82	89	106	96	61	74	77	99	124	995
要介護平均	3.8	3.6	3.7	3.8	3.4	3.5	3.0	2.8	3.6	3.4	3.6	3.6	3.5
実人員	9	7	8	10	9	10	11	12	8	8	12	14	118
延べ定員数	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730
1日平均利用者数	2.3	2.4	1.5	2.7	3.0	3.5	3.2	2.0	2.5	2.6	3.3	4.1	2.7
稼働率	116.22%	116.13%	76.67%	132.26%	143.55%	176.67%	154.12%	101.37%	119.35%	123.91%	176.66%	200.18%	136.30%

(注) 本表では、利用日数により算出しています。

令和3年度

(別表6)



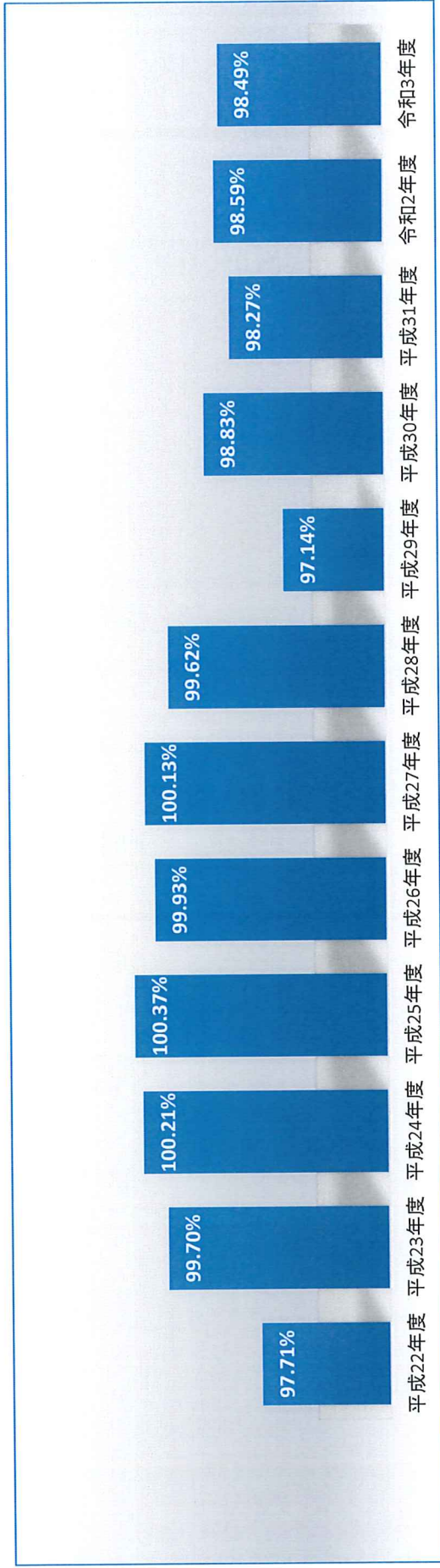
(別表7)

## 〈月別稼働率〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養・ショート(定員32名)													
特養	900	930	890	895	886	841	868	843	917	910	784	846	10,510
ショートステイ	70	72	46	82	89	106	96	61	74	77	99	124	995
計	970	1,002	929	983	975	947	964	904	991	987	883	970	11,504
延べ定員数	960	992	960	992	992	960	992	960	992	992	896	992	11,680
稼働率	101.01%	101.01%	96.77%	99.09%	98.29%	98.65%	97.13%	94.15%	99.90%	99.48%	98.54%	97.79%	98.49%

(注) 本表では、実利用日数で算出しています。

(別表8)



年度	稼働率
平成22年度	97.71%
平成23年度	99.70%
平成24年度	100.21%
平成25年度	100.37%
平成26年度	99.93%
平成27年度	100.13%
平成28年度	99.62%
平成29年度	97.14%
平成30年度	98.83%
平成31年度	98.27%
令和2年度	98.59%
令和3年度	98.49%